

2023年8月9日

報道関係者各位

 お部屋さがしは
いい部屋ネット

街の住みこち & 住みたい街ランキング2023 <宮崎県版>

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長執行役員:竹内啓)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2023<宮崎県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2023<宮崎県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2023<宮崎県版>」主なポイント

きたもろかたぐん みまたちょう

住みこちは4年連続で、1位北諸県郡三股町、2位宮崎市。3位は2年連続で都城市。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	北諸県郡三股町	68.8	66.1	146
2位	2位	宮崎市	67.2	65.3	2,337
3位	3位	都城市	61.7	62.6	741
4位	4位	東臼杵郡門川町	56.3	60.0	65
5位	5位	日向市	55.7	59.7	245

回答者数 5,306名

- 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。
- 「街の住みこちランキング2023<宮崎県版>」は、宮崎県の居住者を対象に、2019年~2023年の回答者数50名以上の自治体をランキング対象として集計しています。

- 北諸県郡三股町が4年連続で1位
北諸県郡に属する周辺の町村が合併したため、現在は北諸県郡唯一の自治体です。県南西部に位置し、隣接する都城市へはJR三股駅から1駅でアクセスできるベッドタウンです。
- 2位は4年連続で県庁所在地の宮崎市
県内で最も人口が多い中核市で、県庁をはじめとする行政機関や商業施設が集まっています。鉄道や路線バスの他、市街地から車で15分ほどの場所に宮崎空港があり、交通の利便性が高い街である一方、日南海岸など、自然豊かな観光スポットも多い街です。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2023<宮崎県版>」主なポイント

住みたい街は、1位福岡市、2位宮崎市。3位は2年連続で東京23区。

順位	昨年	自治体名	得票数	得票率
1位	2位	福岡市	63	4.0%
2位	1位	宮崎市	61	3.9%
3位	3位	東京23区	29	1.9%
4位	-	都城市	13	0.8%
5位	-	鹿児島市	8	0.5%
特にない			813	52.1%
今住んでいる街			338	21.7%

回答者数 1,560名

- 「住みたい街ランキング2023<宮崎県版>」は、宮崎県居住者の2023年回答を全国の自治体を対象としてランキングを集計しています。
- 行政区はまとめて一つの自治体として集計しています。

- 昨年2位の福岡市が1位に
昨年2位の福岡市が、今年は1位に輝きました。2位は「住みこち」でも2位の宮崎市、3位は2年連続で東京23区です。4位には都城市、5位は鹿児島市が新たにランクインしています。
- 今住んでいる街の肯定派は73.8%
「住みたい街が特にない」52.1%、「今住んでいる街に住み続けたい」21.7%の合計73.8%で、昨年に引き続き、今住んでいる街を評価する結果となっています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

本調査は今回が5回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。
 <<詳細データについて>>

各自治体には、回答者のコメントや住みこちに関する59項目の設問の評価などを記載した詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

街の住みこちランキング2023<宮崎県版>自治体TOP5 因子別順位

順位	昨年順位	自治体名	偏差値	評点	生活利便性	交通利便性	行政サービス	静かさ治安	親しみやすさ	物価家賃	自然観光	防災	回答数
1位	1位	北諸県郡三股町	68.8	66.1	2位	2位	1位	2位	1位	1位	3位	1位	146
2位	2位	宮崎市	67.2	65.3	1位	1位	3位	5位	2位	4位	2位	6位	2,337
3位	3位	都城市	61.7	62.6	3位	3位	2位	4位	3位	3位	8位	2位	741
4位	4位	東臼杵郡門川町	56.3	60.0	6位	4位	4位	6位	4位	2位	6位	-	65
5位	5位	日向市	55.7	59.7	4位	-	6位	-	5位	5位	9位	-	245

TOP5外の自治体 因子別順位トピックス

- 「静かさ治安」の1位は、えびの市、3位は、小林市でした。
- 「自然観光」の1位は、日南市でした。
- 「防災」の3位は、えびの市でした。

- ・ 評点は、今住んでいる街への評価について、大変満足している:100点、満足している:75点、どちらでもない:50点、不満である:25点、大変不満である:0点とした場合の平均値です。
- ・ 偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。
- ・ 因子別の順位で、偏差値が50未満の場合は「-」と表示しています。

調査概要

■ 調査概要

- ◇調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇回答者 宮崎県居住の20歳以上の男女、2019年～2023年合計5,306名を対象に集計。
[男女比] 男性43.4%:女性56.6%
[未既婚] 未婚38.5%:既婚61.5% [子ども] なし44.4%:あり55.6%
[世代比] 20歳代14.9%、30歳代26.0%、40歳代25.4%、50歳代19.7%、60歳代10.9%、70歳代3.3%
- ◇調査期間 2023年2月17日(金)～3月15日(水):2023年調査(回答者数:1,560名)
2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:1,329名)
2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:946名)
2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:1,003名)
2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:468名) 計5,306名
- ◇調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗 健(フェロー)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇回答方法 住みこちランキングは、現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足:100点 満足:75点 どちらでもない:50点 不満:25点 大変不満:0点)」の平均値から作成。住みたい街ランキングは、入力された自治体名をもとに複数の候補を表示し選択してもらうフリーワード・サジェスト方式の回答から投票数を集計して作成。

■ 解説者プロフィール

宗 健(そう たけし)



麗澤大学教授 博士(社会学・筑波大学) ITストラテジスト
大東建託株式会社 賃貸未来研究所 フェロー

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長、2018年7月大東建託株式会社賃貸未来研究所長、2020年4月AI-DXラボ所長(兼任)、2021年4月麗澤大学客員教授を経て、2023年4月より麗澤大学教授、大東建託株式会社賃貸未来研究所フェロー。

- ・ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに転載するなどの行為を禁止します。
- ・ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング&住みたい街ランキング2023<宮崎県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・ 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・ 「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所
メール | mirai-ken@kentak.co.jp TEL | 03-6718-9340